

「いばらき被害者支援センター」を知っていただくために



うさぎと月

「被害にあうということとはどういうことなのか」

「いばらき被害者支援センターは
どのように被害者を支援しているのか」を

多くの方に知っていただきたいと思い

この冊子をつくりました。

この物語の主人公のうさぎにおきたことは

被害にあわれた多くの方が感じられることです。

そして、うさぎを照らし続ける月は私たちセンターが目指すものです。



うさぎはある日、

夜の世界に迷い込んでしまいました。

うさぎは月に話しかけます。

「お月さま、私はあの日から
暗闇くらやみの中に迷い込んで、
怖こわくてなかなか前に進めないの…。

あの日、あのできごとは、突然やってきたの。」



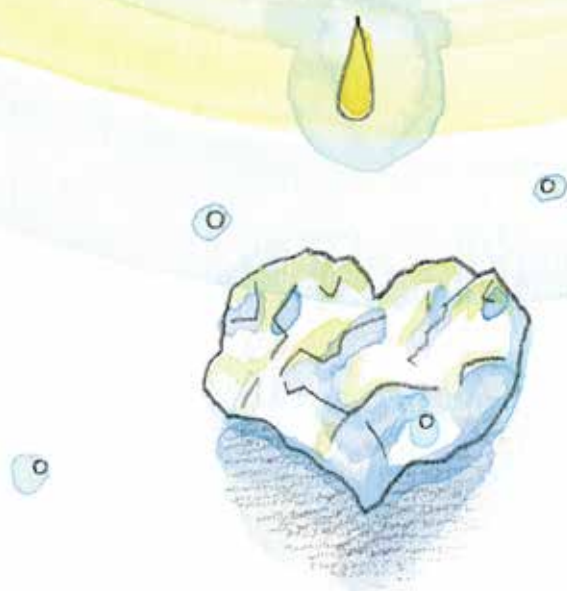
「あの日を境にすべてが壊れてしまったの…
私の心は、こんなにくしゃくしゃになっちゃった…。」



月は言いました。
「話してみても…。」

うさぎは少しずつ話し始めます。
「とても悲しくて、いつも不安で、心から笑えないの…。」

どれくらいの時間が経ったのでしょうか、
うさぎの心に月のしずくが落ちてきました。
すると、くしゃくしゃになったうさぎの心が
少しずつ開いていったのです。



「うさぎさん、
あなたが昼の世界に戻れるよう
あなたの一步一步を照らしていくわ。」

月の言葉に、うさぎはほほえみました。

「うれしい。
でもお月さま、
時々見えなくなっちゃうでしょう？」



「雨の日も、曇りの日も、
私は空の上でうさぎさんを見守っているわ。

あなたが、もう大丈夫って思えるまで
ずっと、ずっと、ずっと。

だから心配しないで。
ゆっくり少しずつ進んで行けば、
いつかお友達に出会えるからね。」

「うん…。」
そしてうさぎは一歩ずつ歩き始めました。



月はだんだん小さくなり、
おだやかな朝の光がうさぎを包もうとしていました。



私たち「いばらき被害者支援センター」は あなたをやさしく見守り続ける月でありたい。

物語のうさぎのように、ある日突然、犯罪被害にあうということは誰にでも起こりうるかもしれないのです。

犯罪の被害にあうと、心や身体、日常生活や経済の面で様々な問題が生じます。

あなたや、大切な家族が犯罪の被害にあってしまったら、一人で悩まず、まずは私たち「いばらき被害者支援センター」へお電話ください。

私たちは民間の支援団体として、被害にあわれた方や、そのご家族の支援を行っています。事件・事故の早期から関わり、その後も必要な支援を途切れなく行っていきます。

また、「いばらき被害者支援センター」も様々な人々に支えられ、活動しています。

いばらき被害者支援センターは途切れることなくサポートし続けます。

電話相談および、 面接相談



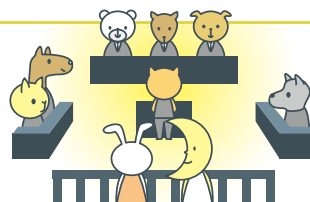
専門家や専門的な訓練を受けた相談員が、犯罪被害により生じる様々な問題について電話相談、必要に応じて面接相談も行います。

病院、警察、検察庁への 付添い



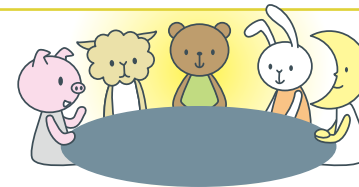
病院での治療・検査のとき、警察、検察庁での事情聴取のときなど付添いサポートします。

裁判に関する支援



刑事司法の流れや裁判についての説明や情報を提供します。その他法廷付添いなどを行います。

自助グループの 支援と運営



月に一度、ご遺族の方々の交流の会を開いています。

警察

検察庁

裁判所

事件発生

逮捕

送致

処分決定

公判

判決

その後…

いばらき被害者支援センターは、民間団体としてその後も長期にわたり途切れなく支援します。

もっと詳しく知りたい方へ

被害者支援に取り組む機関や団体の窓口のご案内

内閣府犯罪被害者等施策のホームページ

<http://www8.cao.go.jp/hanzai/index.html>

犯罪被害者等施策・犯罪被害者等基本法

法務省のホームページ

<http://www.moj.go.jp/>

「犯罪被害者の方々へ」（刑事手続きの流れ、被害者支援のための制度）

警察庁犯罪被害者支援室のホームページ

<http://www.npa.go.jp/higaisya/home.htm>

茨城県のホームページ（安全なまちづくりガイド）

<http://www.anzen.pref.ibaraki.jp/>

犯罪被害者相談窓口

茨城県警察のホームページ

<http://www.pref.ibaraki.jp/kenkei>

性犯罪被害相談「勇気の電話」刑事手続きの流れ

法テラスのホームページ

<http://www.houterasu.or.jp/>

法律に関する相談

独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
成人精神保健研究部 犯罪被害者等支援研究室のホームページ

<http://www.ncnp.go.jp/nimh/seijin/www/index.html>

メンタルヘルスに関する情報

認定NPO法人 全国被害者支援ネットワークのホームページ

<http://www.nnvs.org/>



おわりに

犯罪の被害にあわれた ある方が、自分の心の状態を「くしゃくしゃに丸められた紙のようなもの」だとお話しておられました。

そうっと広げても、もとのきれいな紙には戻らない…。

あなたの周りの方が、うさぎさんのように暗闇から抜けだせなくなってしまった時、センターのことを伝えてください。

「いばらき被害者支援センター」を、多くの皆さんに知っていただき、犯罪被害にあわれた方が一日でも早くおだやかな暮らしが取り戻せるようになることが、私たちの願いです。



相談電話

029-232-2736

相談・支援は、無料です。秘密は守られます。
面接相談、直接的支援は必要に応じて行います。

相談受付

月曜日～金曜日
10:00-16:00

(祝日・年末年始は除く)

茨城県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 **いばらき被害者支援センター**

事務局 〒310-0911 茨城県水戸市見和 1-411-16 TEL.029-232-2738 FAX.029-232-3100
ホームページ <http://www.ivac.or.jp/>

被害者支援 啓発読本「うさぎと月」 © 2012 Ibaraki Victim Assistance Center. All Rights Reserved.

- デザイン・絵：イロアス 横山さおり
- 文：吉川洋子
- 制作協力：茨城県デザインセンターーノ瀨彩
- 印刷：株式会社 光和印刷
- 発行：公益社団法人 いばらき被害者支援センター 事務局

このパンフレットは社会福祉法人茨城県共同募金会地域福祉特別助成を受けて制作しています。

